

平成30年度 組織改正について

平成30年2月19日
総務部行政企画課

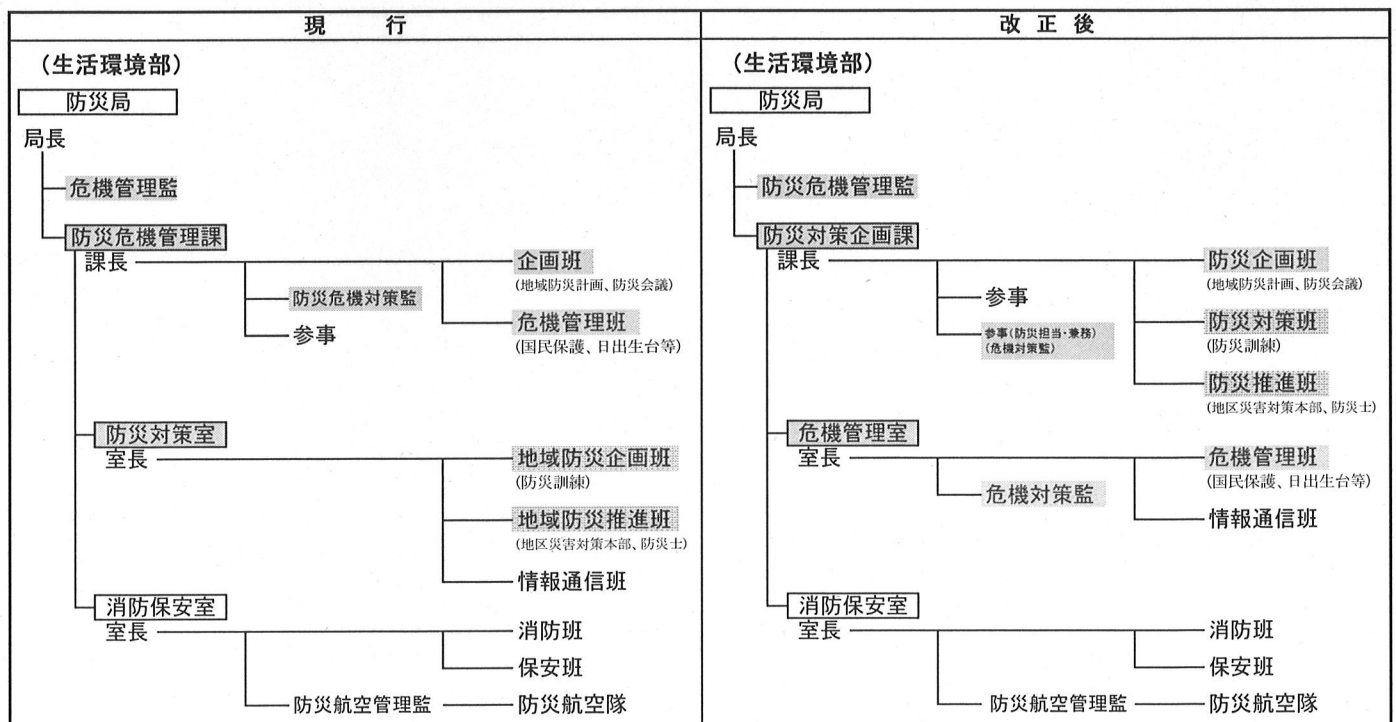
平成30年度においては、一昨年熊本地震、昨年九州北部豪雨や台風18号など、頻発する自然災害に迅速かつ的確に対応できるよう防災力を一層強化することが必要である。

また、大分県版地方創生の実現に向け、「安心・活力・発展プラン2015」の取組を前進させるとともに、地方創生を後押しする国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の開催の成功と、ラグビーワールドカップ2019™に向けた着実な準備を行うため、平成30年4月1日付けで組織改正を実施する。

1 健やかで心豊かに暮らせる「安心」の大分県

(1) 防災力の強化（生活環境部 防災局の再編）

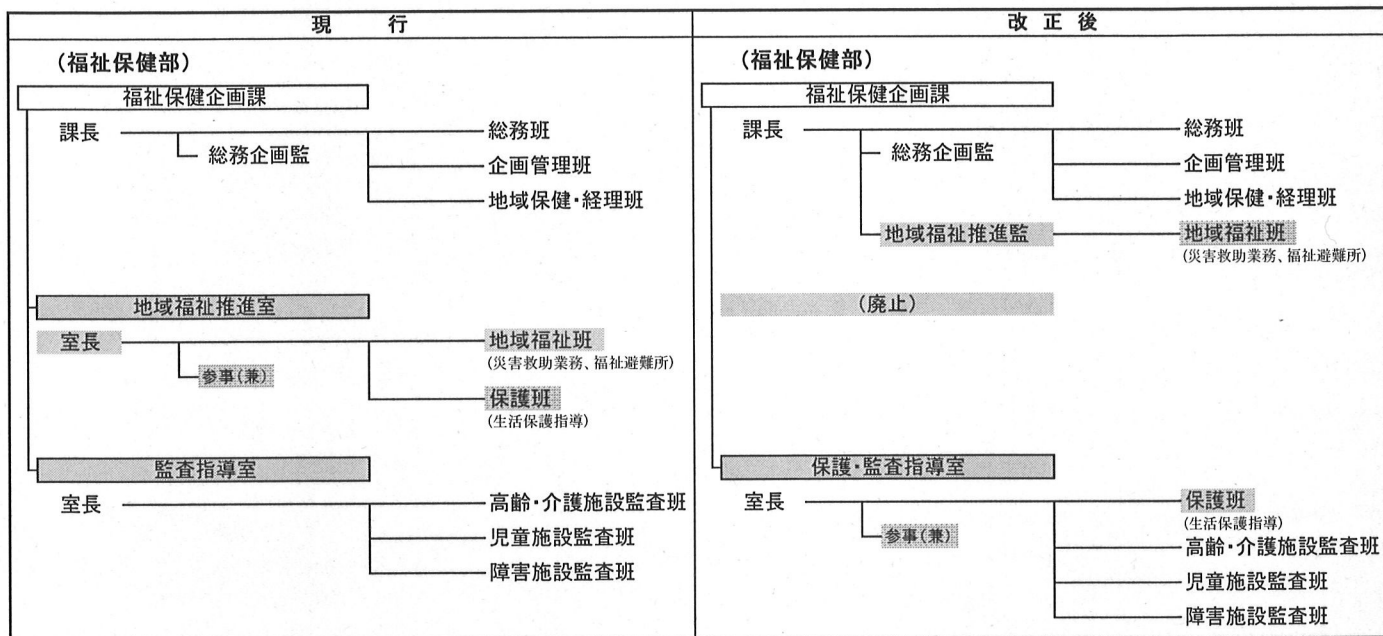
自然災害への対応やテロ対策等の体制を強化するとともに、市町村等関係機関に対し防災組織における事務の所掌を明確にするため、地域防災計画や防災訓練等を一元的に所掌する「防災対策企画課」と、国民保護等を所掌する「危機管理室」に再編する。



(2) 災害時福祉関係業務の調整機能の強化

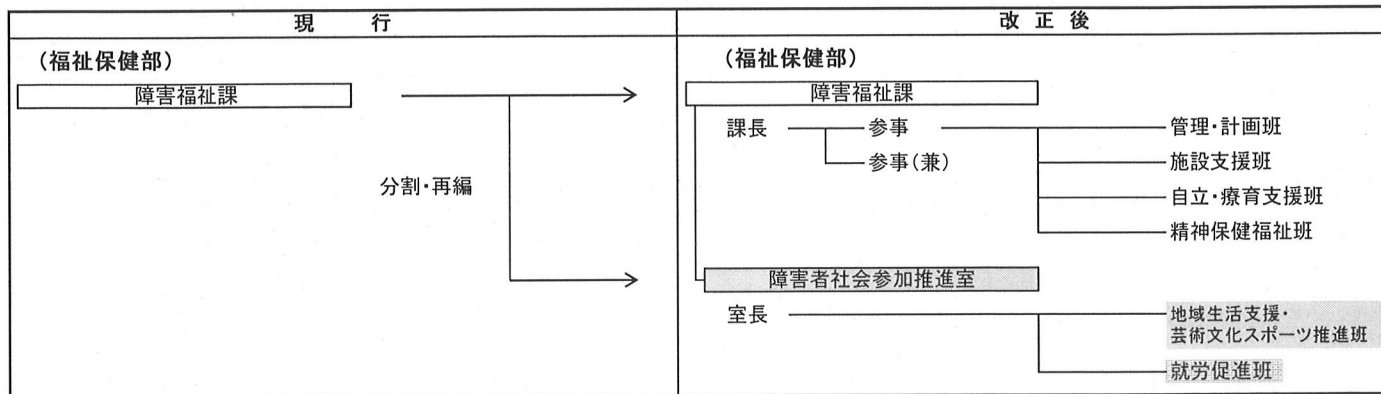
災害救助法の的確な運用など、災害時の福祉関係業務の調整機能を強化するため、災害救助業務や要支援者の広域避難等を所掌する地域福祉推進室 地域福祉班を、被災者支援対策を全体調整する福祉保健企画課に移管する。

併せて、社会福祉法人や市町村等への指導・監査業務を一元的に実施するため、地域福祉推進室 保護班を監査指導室に移管し、「保護・監査指導室」に改称する。



(3) 障がい者の社会参加の推進（障害者社会参加推進室の新設）

平成30年度からの障がい者の法定雇用率の引上げ(2.0→2.2%)に対応し、きめ細かな就労支援により障がい者雇用率日本一の実現を目指すとともに、全国障害者芸術・文化祭の開催を契機として障がい者の芸術文化活動への参加を促進するため、障害福祉課を分割・再編し、「障害者社会参加推進室」を新設する。



(4) 動物愛護の推進（大分県動物愛護センターの新設）

人と動物が共生する社会の実現を目指し、動物愛護の啓発・教育を充実させるとともに、犬猫の殺処分の減少に向けた譲渡を推進するため、「大分県動物愛護センター」を新設する。

※1.開設：H31.2(予定) ※2.大分市との共同運営

現 行	改 正 後
(生活環境部) (新 設)	(生活環境部) 大分県動物愛護センター 所長 愛護企画課 愛護管理課

2 いきいきと働き地域が輝く「活力」あふれる大分県

(1) 次代を担う新たな産業の育成（新産業振興室の設置）

第4次産業革命の進展など、今後の産業構造の変化に対応するため、産業振興体制について、自動車や半導体など本県基幹産業を支援する工業振興課と、ドローンや医療機器産業など次代を担う新たな産業を育成する「新産業振興室」に再編する。

現 行	改 正 後
(商工労働部) 工業振興課 課長 産業集積推進室 室長 管理・環境班 工業支援班 技術振興班 (ドローン産業) エネルギー政策班 (エネルギー産業) 産業集積推進班 (自動車産業、半導体産業) 新産業支援班 (医療機器産業)	(商工労働部) 工業振興課 課長 新産業振興室 室長 管理・環境班 工業支援班 産業集積推進班 (自動車産業、半導体産業) 新産業・技術振興班 (ドローン産業) 医療機器・エネルギー産業振興班 (医療機器産業、エネルギー産業)

（２）水田農業の構造改革（園芸振興課の設置）

米政策の見直しに対応し、水田の畑地化による園芸品目の導入を支援するため、園芸振興室の班を再編し、「園芸振興課」に改称する。

また、水田畑地化や主食用米からの転換を推進するため、農地活用・集落営農課の水田政策班を「水田活用推進班」に改称する。

現 行	改 正 後
(農林水産部) 園芸振興室 室長 ————— 果樹班 ————— 野菜班 ————— 花き特用班 農地活用・集落営農課 課長 ————— 農地活用推進監 ————— 管理・農地班 ————— 農地集積班 ————— 集落営農班 ————— 水田政策班	(農林水産部) 園芸振興課 課長 ————— 園芸企画班 ————— 野菜班 ————— 果樹・花き特用班 農地活用・集落営農課 課長 ————— 農地活用推進監 ————— 管理・農地班 ————— 農地集積班 ————— 集落営農班 ————— 水田活用推進班

(1) ラグビーワールドカップ2019大分開催の準備 (ラグビーワールドカップ2019推進課の設置)

現 行	改 正 後
(企画振興部) ラグビーワールドカップ2019推進室 室長 企画・施設調整班 広報・事業班	(企画振興部) ラグビーワールドカップ2019推進課 課長 企画・広報班 参事(兼) 受入環境整備班 事業班

庄の原佐野線の延伸や国道１９７号の自転車歩行者道等の再整備（リボン１９７）など、県中心部の慢性的な交通渋滞の緩和や交通空間の安全性の確保を推進するため、大分土木事務所の道路整備体制を強化する。

4 行財政改革アクションプランの実行

公社等外郭団体に対する県の人的関与の見直しとして、公立大学法人 大分県立芸術文化短期大学や大分県産業創造機構、大分県農業協同組合、大分県土地開発公社に派遣している職員について、派遣目的が達成されたことにより、それぞれ1名を削減する。

【組織の増減の状況】

1. 本庁

(1) 部 : 増減なし (9 → 9)

(2) 局 : " (2 → 2)

(3) 課・室 : " (91 → 91)

2. 地方機関 : +1 (63 → 64) ～ 大分県動物愛護センター

(部局別)

区 分	1. 本 庁				2. 地方機関	
	課		室			
企画振興部	増	ラグビーワールドカップ2019推進課←	減	ラグビーワールドカップ2019推進室	—	
福祉保健部	—		増	障害者社会参加推進室	—	
			増	保護・監査指導室 ←		
			減	地域福祉推進室 } ←		
				監査指導室 }		
生活環境部	増	防災対策企画課 ←	増	危機管理室 ←	増	大分県動物愛護センター
	減	防災危機管理課 ←	減	防災対策室 ←		
商工労働部	—		増	新産業振興室 ←	—	
			減	産業集積推進室 ←		
農林水産部	増	園芸振興課 ←	減	園芸振興室	—	
合 計	+2(増:3, 減:1)		△2(増:4, 減:6)		+1(増:1)	